



## 男性も家事参画！ ライフアップセミナーを開催しました

### ■男の家事塾 -目指せ！スーパー主夫-

とき：平成30年11月～12月の土曜日【全2回】

内容：年末の大掃除の時期を迎えるなか、第1回目は、整理・収納術を、2回目は清掃術を学びました。男の家事塾とはなっていますが、ご夫婦での参加も可能でしたので、いっしょに学んでいただきました。

講師：上田伸美先生（かたづけサポーター指導員／家事サポーター指導員）



#### 【参加された生徒さんの声】

この講座の内容・講師について感想を聞いたところ、ほとんどの方が「大変満足」あるいは「満足」と回答され、年末の大掃除に向けて参考になるセミナーでした。

- イラストが多くてわかりやすかったです。
- 講師の話が具体的で聞きやすかった。
- 良いきっかけを作っていただいた。
- 大枠から個別内容へと説明が移って全体が良く見えた。
- 夫が自分の机の整理をはじめました♪
- 少しやる気が出て、少し実行できた。
- 年末のお掃除に向けて知りたいことがたくさんわかりました。

### ■男の料理教室 -チャレンジ！厨房男子-

とき：平成30年11月～12月の土曜日【全3回】

内容：料理をするのがまったく初めての方、もう一度基本を見直したい男性におすすめの教室で、「魚のおろし方」「だしの取り方」など料理の基本を楽しく勉強しました。

講師：鈴木良昌先生（豊橋調理製菓専門学校校長）

#### 【参加された生徒さんの声】

この講座の内容・講師について感想を聞いたところ、ほとんどの方が「大変満足」あるいは「満足」と回答され、内容の濃いセミナーとなりました。

- 男料理の基本・コツをわかりやすく教えていただいた。
- 講師の話はとてもわかりやすく、ていねいでした。
- 重要なこと、基本を繰り返し実践していただいた。
- 説明が詳しく、実演がわかりやすかった。
- すぐに活用できる。
- 魚のおろし方は、実際に練習が必要だと感じた。
- いろいろな料理法を学べた。



## 図書室のご案内

- 利用時間 午前9時～午後9時
- 貸出方法 利用者登録をしていただきます。身分の証明できるものを持参してください。
- 貸出期間等 一人3冊まで、2週間貸出します。返却は豊橋市役所1階の「じょうほうひろば」でもできます。



## 新着本

|    |   |
|----|---|
| 女性 | 『地図とデータで見る女性の世界ハンドブック』 イザベル・アタネほか【編】／土居佳代子【訳】<br>世界の女性の状況が一目瞭然でわかるアトラス！                                       |
|    | 『わたしを生きる知恵－80歳のフェミニストカウンセラーからあなたへ』 河野貴代美【著】<br>今を生きるあなたへ贈るメッセージです。「ゆっくりでいいから、あなた自身を生きなさい」                     |
|    | 『北欧に学ぶ小さなフェミニストの本』 サッサ・ブーレグレン【著】／枇谷玲子【訳】<br>男女平等の先進国スウェーデンからのメッセージ。   |
|    | 『女性の視点でつくる社会科授業』 升野伸子ほか【編著】<br>女性の視点に注目したジェンダー学習の授業実践の分析  |
|    | 『〈化外〉のフェミニズム-岩手・麗ら舎読書会の〈おなご〉たち』 柳原恵【著】<br>長らく国家統治がおよび得なかった辺境の地に生まれ、脈々とつながれた「東北のおなご」たちの生きざま。                   |
|    | 『男女平等はどこまで進んだか－女性差別撤廃条約から考える－』 山下泰子 矢澤澄子【監修】<br>ジェンダー平等をめざして  |
| 社会 | 『社会への投資－〈個人〉を支える〈つながり〉を築く』 三浦まり【著】<br>第一線の論者による、人びとの〈つながり〉のビジョン   |
|    | 『総介護社会－介護保険から問い直す－』 小竹雅子【著】<br>だれもが介護される、介護をする時代－そこで、いま、何が起きているのか   |
| 生活 | 『ババアはつらいよ アラカン・サバイバルBOOK』 地曳いく子、榎村さとる【著】<br>55歳は人生の「エベレスト」 もはや、おしゃれテクニックだけでは乗り切れません。                          |
|    | 『面倒くさい女たち』 河合薫【著】<br>職場・社会にはびこる「ババアの壁」とは？   |
|    | 『吉本ばななが友だちの悩みについてこたえる』 吉本ばなな【編】<br>私であれば、このように対処します。10～60代に向けた具体的な処方箋がいっぱい。                                   |
|    | 『「子どもの貧困を」を問いなおす－家族・ジェンダーの視点から』 松本伊智朗【編】<br>子ども食堂、学習支援で子どもの貧困が解決できるのか！？                                       |
|    | 『異なり記念日』 斎藤陽道【著】<br>言葉の前にまなざしを。慰めの前に手触りを。手と目で「見る」家族の物語。   |
|    | 『イクメンじゃない「父親の子育て」－現代日本における父親の男らしさと〈ケアとしての子育て〉』 巽真理子【著】<br>イクメンがもてはやされる現代日本において、父親が子育てに関わりづらいのは、長時間労働だけが原因なのか？ |
|    | 『陛下、お味はいかがでしょう。「天皇の料理番」の絵日記』 工藤極【著】<br>天皇陛下の料理人が見た、皇室の食卓とだんらん。  |
|    | 『深夜航路－午前0時から始まる船旅－』 清水浩史【著】<br>瞬く星々、漆黒の海。心洗われる夢のような旅へ。  |
| 文学 | 『彼女は頭が悪いから』 姫野カオルコ【著】<br>東大生5人による強制わいせつ事件。非難されたのはなぜか被害者の女子大生だった。  |
|    | 『正しい女たち』 千早茜【著】<br>話題にしにくい、でも最大の関心事。その正しい姿をモチーフに描かれた、覗き見したい物語。  |

|   |   |
|---|---|
| 文学  | 『私が誰かわかりますか』 谷川直子【著】<br>「世間体」と「本音」の間で揺れながら、介護を通して女たちは「老いと死の現実」を教えられる。                             |
|   | 『対岸の家事』 朱野帰子【著】<br>終わりのない「仕事」と戦う人たちをめぐる、優しさと元気にあふれた傑作長編！  |
|   | 『しない』 群ようこ【著】<br>買った。使った。溜め込んだ。そんな生活にさよならして、自分なりに見つけた「しないこと」リスト                                   |
|   | 『アディオスジャパンー日本はなぜ凋落したのかー』 真山仁【著】<br>「ハゲタカ」の著者、初の社会派エッセイ。日本は終わった国なのか！「週刊エコノミスト」の人気連載が書籍化            |
|   | 『新米母は各駅停車でだんだん本物の母になっていくー母業23年つれづれ日記』 大平一枝【著】<br>人気サイト「北欧、暮らしの道具店」連載で大反響！話題沸騰、伝説のエッセイ収録！          |
|   | 『1日の苦労は、その日だけで十分です』 三浦綾子【編】<br>人間の罪、弱さ、ゆるしを描き続けた作家が遺した愛にあふれる言葉の数々                                 |
|   | 『「女性活躍」に翻弄される人びと』 奥田祥子【著】<br>女を縛り、男を悩ませる 産め 働け 輝け の三重殺 「女性活躍」時代のリアルを描く、徹底ルポ。                      |
|   | 『被災経験の聴きとりから考えるー東日本大震災後の日常生活と公的支援』 土屋葉ほか【著】<br>社会的関心がすでに失われた今だからこそ、震災が、弱者と呼ばれる人びとに与える中長期的な影響を考える！ |
|   | 『ウイコンシン渾身日記』 白井青子【著】<br>年齢31にして英語の海に飛び込んだ！異文化と出会い、かけがえのない経験をした2年間の記録。                             |
|   | 『世界を変えた50人の女性科学者たち』 レイチェル・イグノトフスキー【著】<br>全米20万部突破！世界19か国で翻訳される大人気女性科学史ビジュアルブック                    |
| 『いつも私で生きていく』 草笛光子【著】<br>女優。奇跡の84歳。仕事、おしゃれ、健康法から人間関係まで、自分流の生き方を語り下ろした最初で最後の1冊！                 |   |
| 『おでかけは最高のリハビリ！ー要介護5の母とウィーンを旅する』 たかはたゆきこ【著】<br>脳出血に倒れ要介護5になった母と、40代独身無職の著者が音楽の都ウィーンをめざした怒涛の3年間 |   |



## 女性のための 相談室のご案内

### 電話による相談

- 女性のための悩みごと電話相談  
ちょっとした不安や切実な悩みごとなど、お気軽にお電話ください。
- ・毎週月～土曜日 午前9時～午後3時
  - ・TEL (0532) 33-3098
- ※日曜日・祝休日・第3月曜日（第3月曜日が祝日に当たるときはその翌日も）は、お休みです。

### 面談による相談

- 女性のための悩みごと面接相談（予約制）  
時 間：午後1時30分～3時30分  
（1人約60分）

| 相 談 日    | 予約受付開始日 |
|----------|---------|
| 3月8日(金)  | 3月1日(金) |
| 3月22日(金) | //      |

- 女性弁護士による法律相談（予約制）  
時 間：午後1時30分～3時30分  
（1人約30分）

| 相 談 日    | 予約受付開始日 |
|----------|---------|
| 3月15日(金) | 3月1日(金) |

#### ■予約の受付・問合せ

「面接相談」及び「法律相談」は、予約受付開始日以降の毎日午前9時～午後3時の間に男女共同参画センター（☎33-2822）まで。ただし、日曜日・祝休日・第3月曜日（第3月曜日が祝日に当たるときはその翌日も）はお休みです。

- キャリアコンサルタントによる女性のための再就職相談（予約制）[委託事業]  
時 間：午前9時30分～12時30分  
（1人約50分）

| 相 談 日    |
|----------|
| 3月13日(水) |

#### ■予約の受付

各相談日の実施日の5日前までに(株)エイジエック（☎052-589-8751）まで

## 数字で見る男女共同参画

私たち一人一人が男女共同参画について考える契機とするため、我が国における男女共同参画の進展を考えるうえで参考となる各種統計を、「数字で見る男女共同参画」ということで随時掲載していきます。

110位

#### 【答え】

世界経済フォーラムが発表した2018年ジェンダー・ギャップ指数の日本の順位（対象149カ国）。

#### 【解説】

この指数は、各国における男女格差を測るもので、経済、教育、健康、政治の4つの分野のデータから作成され、0が完全不平等、1が完全平等を意味しています。日本の総合スコアは0.662で110位でした。（前年は144か国中114位）

各分野における日本のスコアと順位は以下の通りです。（スコアは前年からの推移です。）

経済分野：0.595（117位）←0.580

教育分野：0.994（65位）←0.991

健康分野：0.979（41位）←0.980

政治分野：0.081（125位）←0.078

2017年に比べ、経済分野のスコアが上昇していますが、これは、労働参加率の男女比や同一労働における賃金の男女格差などが改善したことが要因とのことです。

教育分野、健康分野での指数は比較的高くギャップは小さいように見受けられますが、それでも世界的には50位前後と遅れをとっています。政治分野では何をか言わんやです。

総合1位はアイスランドの0.858で、北欧の国々が上位を占めています。

パルモ通信 No.23

【発行】 男女共同参画センター「パルモ」

〒441-8075

豊橋市神野心頭町3-22

TEL (0532) 33-2800

【発行月】 2019年2月